

山口情報芸術センター [YCAM]

Yamaguchi Seasonal 2025 / 坂本龍一 + YCAM Forest Symphony

2025年8月8日（金）～11月30日（日） 10:00～16:30
常栄寺（山口県山口市宮野下2001-1）

作品とともに見つける山口的新しい景色 樹木の生体電位を用いた坂本龍一の名作を山口的名跡で再展示！

山口情報芸術センター [YCAM] では、YCAMがこれまで制作／発表してきたインスタレーション作品を、山口市の中心市街地や史跡で公開する展示シリーズ「Yamaguchi Seasonal（やまぐちシーズンナル）2025」の一環として、坂本龍一 + YCAMのインスタレーション作品《Forest Symphony（フォレスト・シンフォニー）》を展示します。

本作は世界各地の樹木の生体データからサウンドを生成するサウンドインスタレーション作品で、メディア・テクノロジーを応用し、アーティストとYCAMのコラボレーションのもと制作された、YCAM発の代表的な作品のひとつです。2013年の初公開後、形態を変えながら国内外で多数展示されており、高い評価を受けています。2020年からは「雪舟庭」で知られる山口市の常栄寺にて、期間限定で展示を重ねており、今回が6年連続の展示となります。

自然の変化を繊細に切り取り、私たちを取り囲む環境へとゆっくり意識を向けさせる本作を通じて、作品の持つ本質的な魅力とともに山口的自然や名跡の魅力を見出す機会を生み出します。この機会にぜひご体験ください。



坂本龍一 + YCAM 《Forest Symphony》
撮影：山中慎太郎 (Qsyum!)

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

[お問い合わせ]

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 広報担当

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp ウェブサイト: www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

アートと自然、街との遭遇が山口の風物詩になる



会場となる常栄寺
撮影：山中慎太郎 (Qsyum!)

YCAMは、開館以来、メディア・テクノロジーを応用した新たな表現の探求を活動の軸に据えており、これまでにダムタイプや坂本龍一、中谷芙二子、ホー・ツーニエンといった第一線で活躍するアーティストたちとともに多種多様なインスタレーション作品を制作／発表してきました。制作した作品は、その後、国内外の展覧会や芸術祭などでも展示され、国際的にも高い評価を得ていますが、再び山口で公開する機会は限られてきました。

「Yamaguchi Seasonal」は、YCAMがこれまで制作／発表してきたインスタレーション作品を山口市内各所で公開する展示シリーズで、2022年からスタートしました。展示にあたっては、山口市中心商店街の空き物件などを展示用の施設として整備し、そこで展示をおこなうことで、街の営みを際立たせる、優れた作品と触れ合える機会を生み出しています。また、山口市内の史跡などとの連携も模索しており、芸術作品と景観の相互作用による地域独自の魅力の再発見など、新たな価値の創出も目指しています。

今回は昨年に引き続き、音楽家の坂本龍一がYCAMと共同で制作した作品「Forest Symphony」（2013年）を「雪舟庭」で知られる常栄寺で展示します。虫の音が響く夏から、紅葉の秋、そして静寂に包まれる冬へと移ろう季節のなか、国の史跡および名勝に指定された庭園を背景に、自然と音の共鳴が生み出す繊細な時間を楽しんでいただけます。

■ これまでのYamaguchi Seasonal

Yamaguchi Seasonal 2022

2022年9月17日～12月25日

展示作品：

- ・坂本龍一＋高谷史郎《water state 1》
- ・坂本龍一＋YCAM《Forest Symphony》

Yamaguchi Seasonal 2023

2023年8月11日～11月5日

展示作品：

- ・坂本龍一＋YCAM《Forest Symphony》
- ・大友良英＋青山泰知＋伊藤隆之《without records》

Yamaguchi Seasonal 2024

2024年8月10日～12月15日

展示作品：

- ・坂本龍一＋YCAM《Forest Symphony》
- ・大友良英＋青山泰知＋伊藤隆之《without records》

坂本龍一＋YCAM《Forest Symphony》



坂本龍一＋YCAM《Forest Symphony》
撮影：山中慎太郎 (Qsyum!)

「Forest Symphony (フォレスト・シンフォニー)」は、2013年に坂本とYCAMが発表したアートプロジェクトで、ここから派生したインスタレーションとウェブコンテンツです。今回は昨年に引き続き、雪舟庭で知られる常栄寺を会場に改訂したバージョンを展示します。

森が奏でる交響曲 (シンフォニー)

2011年の東日本大震災の後、坂本は〈人類が生きる環境〉を支える森林へと意識を向けるべく、樹木が発する微弱な生体電位を元に楽曲を制作するというアートプロジェクトを構想しました。そのプロジェクトにYCAMが参画し、インスタレーションやウェブコンテンツとして展開したものが「Forest Symphony」です。

本プロジェクトでは、YCAMが樹木の生体電位を計測し、ネットワーク経由でサーバーに集積するセンサーデバイスを開発。世界各地の樹木にそれを設置し、生体電位を収集しています。そして、集められた樹木のデータにもとづき、会場を包み込むサウンドを生成するとともに、アーティストの高谷史郎のビジュアルディレクションのもと、生体電位の変化や、センサーデバイスが設置された環境の情報を視覚的に表現。これらをサウンドインスタレーションとして空間的に統合し、季節や天候に応じて変化を続ける〈森のような空間〉が現出します。雪舟ゆかりの地、常栄寺雪舟庭を眺めながら、微細に変化する森の息遣いに耳を傾けるかのような観賞体験ができるでしょう。

■ 坂本龍一 (さかもと・りゅういち)

1952年1月17日、東京生まれ。東京藝術大学大学院修士課程修了。1978年『千のナイフ』でソロデビュー。同年、YMOの結成に参加。1983年に散開後は『音楽図鑑』『BEAUTY』『async』『12』などを発表、革新的なサウンドを追求し続けた姿勢は世界的評価を得た。映画音楽では『戦場のメリークリスマス』で英国アカデミー賞作曲賞を、『ラストエンペラー』でアカデミー賞作曲賞、ゴールデングローブ賞最優秀作曲賞、グラミー賞映画・テレビ音楽賞など多数受賞。『LIFE』、『TIME』などの舞台作品や、韓国や中国での大規模インスタレーション展示など、アート界への越境も積極的に行なった。環境や平和問題への言及も多く、森林保全団体「more trees」を創設。また「東北ユースオーケストラ」を設立して被災地の子供たちの音楽活動を支援した。2023年3月28日死去。

開催概要

Yamaguchi Seasonal 2025

坂本龍一＋YCAM

Forest Symphony

2025年8月8日（金）～11月30日（日） 10:00～16:30

常栄寺（山口県山口市宮野下2001-1）

入場無料 ※ただし、常栄寺拝観料は別途必要

休館日：火曜日（祝日の場合は翌日）、8月11日（月・祝）、9月24（水）、
11月2日（日）、11月3日（月・祝）主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団
助成：令和7年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業
協力：KAB Inc.、dumb type office
共同開発：YCAM InterLab
企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

関連イベント

ギャラリーツアー

YCAMスタッフとともにまわる鑑賞型のツアーです。作品解説のほか、参加者
同士で作品について意見や感想を共有しあいます。

8月24日（日）、9月21日（日）、10月26日（日）、11月9日（日）、11月30日（日）

時間：10:00～11:30

定員：5名 ※ 申込不要

同時開催イベント

scopic measure #17 マヤ・エリン・マスダ

Ecologies of Closeness 痛みが他者でなくなるとき

2025年7月5日（土）～11月2日（日）10:00～18:00

（火曜休館・祝日の場合は翌日）

山口情報芸術センター[YCAM] スタジオB

コロガルあそびのひゃっかてん 2025

7月12日（土）～9月15日（月・祝）10:00～17:00

山口井筒屋山口店（山口市中市町3-3）2階

休場：火曜日、水曜日

子どもたちが遊びを通じて自ら考え、創造するための環境としてデザインされ
た遊び場「コロガル公園シリーズ」の最新版です。遊びを通じて他者や社会と
つながる「コミュニケーションツール」としての公園を実現します。